****

**新型コロナウイルスが招いた心疾患の最悪の事態**

**2020 年 9 月 29 日ジュネーブ –** **世界心臓連合（WHF）はワールドハートデーに、新型コロナウイルスのパンデミックが心臓にとって最悪の状況を生み出していると警鐘を鳴らします。この状況には主に 3 つの要因が影響しています。第一に、心疾患のある人が新型コロナウイルスに感染した場合、死亡および重症化するリスクは最も高いレベルとなります。第二に、心疾患の既往がない人でもコロナウイルスへの感染で心臓に影響を受け、長期的な損傷が残る可能性があります。最後に、新型コロナウイルスに対する恐怖から、心臓病患者の定期的な通院や救急治療の数はすでに激減しています。**

今回のワールドハートデーは、これまでとは異なる様相を呈しています。社会が新型コロナウイルスのパンデミックという課題に直面し、身体的にも感情的にも経済的にも被害を受ける中、公衆衛生を前面に打ち出しています。今年に入り、新型コロナウイルスにより約 100 万人の命が奪われました。対して、2017 年に心血管疾患で死亡した人は推定 1,780 万人にのぼります。患者が新型コロナウイルスへの感染を恐れて病院を避ける一方で、その健康はさらなる危険に晒されているのです。

WHF の目的はただ 1 つ、世界の健康コミュニティを結束させ心血管疾患を予防することにあります。今年は個人、コミュニティ、そして政府に対し、「ハートを使って」社会や大切な人々、そして自分自身のためによりよい選択をするようお願いしています。この*「ハートを使う」*という呼びかけは、世界で最も多い死因である心血管疾患の予防のため、頭と影響力と情熱を使おうというものです。また WHF ではコロナ渦中の現状を踏まえ、現場の最前線で働く医療従事者の功績評価と緊急の安全確保を要求しています。

WHF 会長を務めるカレン・スリワ教授は次のように述べています。「この試練の時代においては、新型コロナウイルスによる合併症リスクが高い人々に特に注意を払うこと、またこのウイルスが持病を持たない人の心臓に与える影響をよりよく理解することが、何よりも重要です。心血管疾患のある人は不調をきたし、リスクを抱えていても心臓の健康のために必要とされる治療を受けない、という最悪の事態を新型コロナウイルスは引き起こしました。患者の心血管系全体が危険に晒されています。今こそ行動を起こさなければなりません。この数十年間、このような規模の世界的イベントは実施されていません。本日、私たちは団結してスキルを結集し、心臓を使って行動するという他に類を見ない機会を得ています。」

心血管疾患の原因は喫煙から糖尿病、高血圧、肥満、大気汚染に至るまで多数あります。こうした原因に立ち向かうため、WHF は個人の行動変化だけでなく、社会的な行動変化も求めています。WHF が活動の中心に置いている公平公正の観点から、医療や健康的な食事、そして健康的な生き方に誰もがアクセスでき、手が届くようにすることは何より不可欠です。その対応策として、例えば政府やコミュニティは健康的な環境を作ると同時に健康に悪影響を及ぼす製品を規制することなどが挙げられます。

**心血管疾患および新型コロナウイルスに関する WHF の世界的研究**

心血管疾患と新型コロナウイルスとの関係性についてより深く理解するため、WHF は心血管転帰のより詳しい説明と、新型コロナウイルス感染で入院した患者における重度の合併症および死亡に関連する心血管危険因子を特定することを目的とした世界的研究に着手しました。この研究は現在すでにアルゼンチン、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブラジル、ガーナ、インド、イラン、日本、ケニア、ナイジェリア、パキスタン、ポルトガル、南アフリカ、スーダンで行われています。2020 年後半に予備データを、2021 年には全分析データを発表する予定です。現在、世界中の病院で本研究のための患者募集の準備が行われており、今後数ヵ月でさらに多くの国が参加することになっています。

**「World’s Most Urgent Heart-to-Heart」 – 行動的・社会的変化に関するパネルシリーズ**

ワールドハートデーに、WHF は心血管疾患予防のための行動的・社会的変化を引き出す方法に焦点を当てたパネルシリーズである「World’s Most Urgent Heart-to-Heart」も発足させます。多くの人にとって、心血管疾患の予防とは行動を変えるということです。しかし、個人的・社会的行動を変えることほど難しいものはありません。ましてやその変化を継続させることは困難です。様々な分野の専門家が参加する討論会では、行動変化のきっかけや弊害について、そして変化をどのように社会全体に広めるかについての知見を見いだしていきます。シリーズ最初となるパネルディスカッションは 2020 年 9 月 29 日にライブ配信予定です。来年にかけて 2 回目以降も実施していきます。

WHF の「World’s Most Urgent Heart-to-Heart」パネルシリーズ初回となるライブ討論会（9 月 29 日火曜日午後 3 時（中央ヨーロッパ時間）配信予定）に参加するには、[https://crm.world-heart-federation.org/civicrm/event/register?reset=1&id=7](https://eur02.safelinks.protection.outlook.com/?url=https://crm.world-heart-federation.org/civicrm/event/register?reset=1&id=7&data=02|01|Paula.Orrite@worldheart.org|cddbaae37f1b4156dc7208d8501885d7|f299bb67cfbe4808b43613f2ee602532|0|0|637347413543156414&sdata=ZHGzbP09UPadS7I+EddCTt2nulFp2GwmhTYxn+sN2UM=&reserved=0) からご登録いただくか、Twitter @worldheartfed または <https://twitter.com/worldheartfed> をクリックしてご覧ください。

**ワールドハートデーに参加する**

新型コロナウイルスの感染予防から集会は禁止されているため、本年の WHF の活動はそのほとんどをオンラインで行います。詳細および活動への参加方法については、<http://worldheartday.org> をご覧ください。

# # #

**ワールドハートデーについて**

ワールドハートデーは、地球上における死因の第 1 位となっている心血管疾患（CVD）に対する認識を高め、予防のための国際的協力を結集するために毎年 9 月 29 日に実施されています。これは個人、政府、そしてすべての心臓コミュニティが一堂に会し、イベント開催や公教育の向上、心血管疾患の予防、発見、治療に対するユニバーサルアクセスの提唱などを行う世界的なイニシアチブです。詳しくは、<http://worldheartday.org> をご覧ください。

**新型コロナウイルスに関する研究と参加登録について**

新型コロナウイルスと心血管疾患（CVD）との関連性について理解を深める目的で、WHF による両者の研究が今年に入ってから開始されました。WHF は参加各国に対し、国内で新型コロナウイルス感染患者を治療している病院やその他の医療機関（募集施設）を確認し、支援するよう依頼しました。これは世界規模で実施されている前向きコホート研究で、各参加施設は継続的に 50～200 人の新型コロナウイルス感染患者を募集しています。参加施設の数に上限は設けていません。詳しい情報については Lana Raspail（lana.raspail@worldheart.org）までご連絡ください。

**世界心臓連合について**

世界心臓連合（WHF）は、世界の心血管コミュニティや患者団体、医療関係団体および科学団体の代表となる統括組織です。WHF は、あらゆる人々の心血管の健康を増進するため、政策に影響をもたらし、知識の共有に取り組んでいます。また、心血管コミュニティの結束を強化し、科学を政策につなげるとともに、誰もが心臓の健康を維持できるように、情報と知識の交換を推進します。詳しくは <https://www.world-heart-federation.org> をご覧ください。

**メディア窓口**

Borjana Pervan
Communications Director
World Heart Federation
Borjana.pervan@worldheart.org